

まつもと市議会 こどもだより

第10号 2025.12

発行：松本市議会

松本市丸の内3番7号
TEL:0263-34-3210
FAX:0263-34-9811
E-Mail:gikai@city.matsumoto.lg.jp

かこ
過去のこどもだよりは
こちらから！


松本市では世界平和の実現と核兵器の廃絶を願って、
「平和都市宣言」をしているのを知っているかな？
今回は、平和の実現に向けた市や市議会の取組みを
紹介するよ！



▲松本市マスコットキャラクター
「アルプちゃん」

1 今年、戦後80周年を迎えた

昭和20年(1945年)8月15日、昭和天皇の玉音放送により、国民に戦争終結が伝えられました。

日本は降伏し、15年にわたる太平洋戦争が、ようやく終わりました。

広島と長崎には、原子爆弾が投下され、何万人もの尊い命が奪われました。

また、空襲により、多くの都市が焼け野原となり、沖縄では地上戦の中で、多くの人が亡くなりました。



それから80年。国際情勢に目を向けると、今なおロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中東情勢の悪化など、平和な世界の実現への道のりの険しさが感じられます。

今回は、松本市の「平和の大切さ」や「命の尊さ」を伝えるさまざまな事業を紹介します。皆さんができるだけ平和について考える機会となることを願っています。

2 松本市の平和都市宣言について紹介するよ！

市役所の前にあるよ！
さがしてみてね。

世界の恒久平和は人類共通の願いである。
われわれは、平和を愛するすべての人々とともに、
核兵器の廃絶と戦争のない明るい住みよいあすの郷土を願い、
ここに「平和都市」の宣言をする。

昭和61年9月25日



平和の灯

戦後70年の節目に、松本市役所前庭に設置されたモニュメント
松本の平和のシンボルとして、
平和の連鎖が広がっていくことを願っています。

松本市では、昭和60年の国際連合が創られてから40周年の記念日に、「昭和61年を国際平和年とする」と正式に宣言したことを受け、市民の意識を高め、明るく住みやすいまちを願い、平和都市とする決意を示す平和都市宣言を行いました。

3 松本市ではこんなことに取り組んでいるよ!

広島平和記念式典等への参加



市内中学2年生の代表と松本ユース平和ネットワークのメンバー等が参加

松本市平和祈念式典の開催



今年8月15日の終戦記念日に開催された平和祈念式典に献呈された折り鶴

～戦後80周年記念事業～

まつしろだいほんえい めぐ
無言館と松代大本營を巡る親子平和バスツアー

松本と鹿児島をつなぐ特攻から考える平和学習



ちらん 知覧特攻平和会館周辺に展示されている
えんたいこう
掩体壕(飛行機を守るために作られたシェルター)の見学

松本市平和三行詩コンクールの開催

小学生の部 最優秀賞

「ロシアとウクライナの戦争が終わりますように」

3年前、七夕の短ざくに書いたばく

今はほとんど考えない、なれるってこわい。

吉村 高連さん（才教学園小学校4年生）

一般の部 最優秀賞

8月6日に被爆した少女の願いは「もう一度思いきり走ること」

叶わなかったその祈りに世界中の人々が今も代わりに鶴を折る

核無き世界の実現のために

岩下 忍さん

平和三行詩コンクール入賞作品の一部を紹介するよ。

みんなも書いてみてね♪



中学生の部 最優秀賞

次の世代が笑顔でいられるように

進化するのは武器じゃなくて心

私達のねがいは一つの「平和」

倉科 舞花さん（松島中学校3年生）

松本ユース平和ネットワーク賞

少しだけ

となりの人にやさしくしたら、

今よりもっと世界は良くなる

平津 祐太さん（筑摩小学校4年生）

4 松本市議会では、平和を願い、戦争に反対することを表明したよ!

松本市議会では、平和都市宣言に基づき、世界平和を訴える決議（議会の考え方や気持ちを発表すること）や、国に対し、平和の実現に向けた取組みを進める要望を行っています。

核兵器禁止条約の実効性を高めるための 主導的役割を果たすことを求める意見書（令和5年9月22日）

日本は、唯一の被爆国（原子爆弾を落とされ、被害を受けた国）として、核兵器廃絶（世界から核兵器を完全になくすこと）の実現に向け、核兵器禁止条約（核兵器を持たない、作らない、使わないことを決めた国際的な約束ごと）への早期の署名・批准（国としてその条約を守ることを決める）こと、他の未署名・未批准国への署名・批准を求める意見書を国に提出しました。



本会議での決議の様子

ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議（令和4年3月7日）

ガザ地区における平和の早期実現を求める決議（令和5年12月21日）

ガザ地区の深刻な状況を見過ごすことはできないとして、平和が実現し、子どもたちが一日でも早く幸せな日常を取り戻せるよう、即時停戦（戦争をただちに止めること）などを求める決議を行いました。

「今」できることから始めてみよう

例えば・・・

- ・平和への願いを込めて、折り鶴を折ってみよう
- ・戦争を体験した人の話を聞いてみよう
- ・平和に関する式典や学習に参加してみよう



「まつもと平和ミュージアム」
のホームページでは、実際に
戦争を体験された方のインタ
ビューなどが見られるよ。

▼HPはこちら

